

## ニホンジカ植生被害対策のための電気柵設置について

環境部自然保護課

## 1 平成 21 年度対策の概要

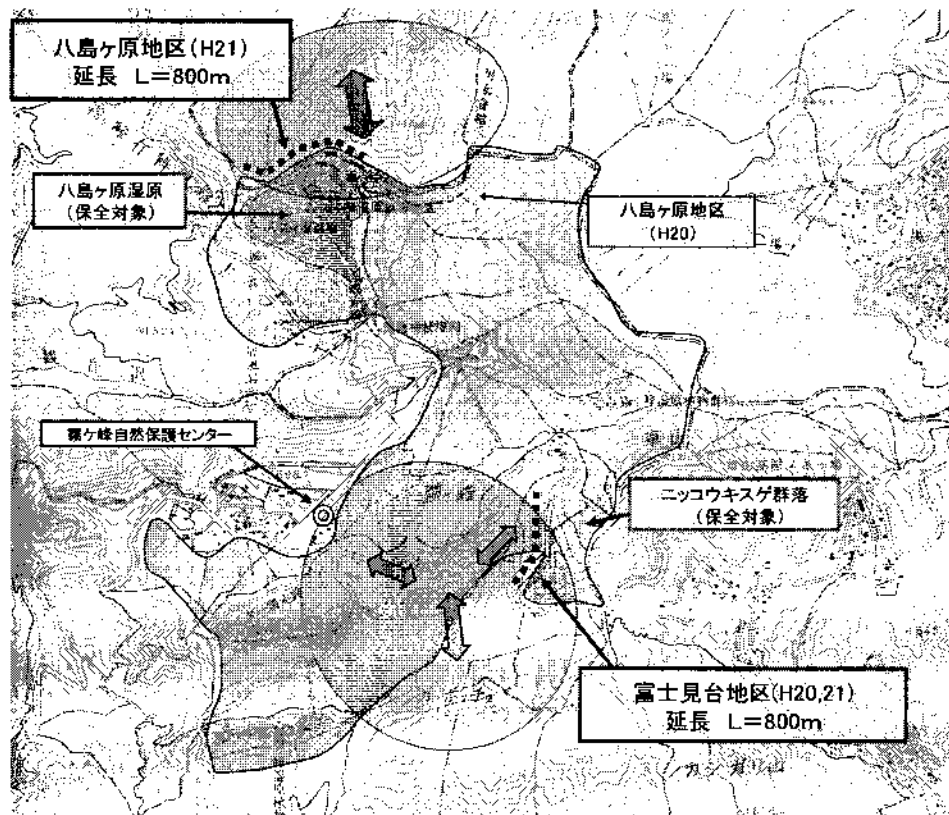
## ○防護対策（電気柵の設置）

設置箇所：富士見台地区（H21. 5. 29 ～ H21. 10. 27）  
 八島ヶ原地区（H21. 6. 22 ～ H21. 10. 27）  
 （各延長 L=800m 合計  $\Sigma L=1,600m$ ）

## ○シカの行動追跡と防護効果の実証

- ・行動追跡調査
- ・植生影響調査（環境保全研究所）
- ・ライトセンサス調査（環境保全研究所）

## ○自然公園管理員の設置



【H21 電気柵設置位置図】

## 2 平成 21 年度設置効果（分析中）

## 《八島ヶ原湿原》

- ・設置直後は湿原への侵入は減少した様子。
- ・電気柵に度々接触した跡があり、柵を通過しようとする行動が見られている。
- ・電気柵の端部から湿原へ向う新たなシカ道が出来ており、電気柵を迂回して湿原内に侵入している。
- ・日中は電気柵の北部森林で休息しており、電気柵設置に伴う休息場所の変更は見られない。